

「明日の学力」診断



実施

年2回(春・秋)

対象学年

小学4年生

中学2年生



思考力・判断力・表現力を
測れるものってあるのかなあ。

それなら「あすがく」プラスがオススメ!

「学ぶ力・学んだ力」調査 「学ぼうとする力」調査

到達度テスト

知識・思考力・判断力・表現力を測る問題と

非認知能力・学習状況のアンケート

学習の到達度を測るテストで、自分の本当の力がわかるよ。

学力をのばすための勉強法も具体的に教えてくれる
新しいテストだよ!

私は毎年2回
必ず受けるよ



自分に合った勉強方法も教えてくれるんだね!

「あすがく」プラスを受けてみたいな!

「学ぶ力・学んだ力」調査



Q どのような問題がでますか？

A 教科書の枠にとらわれない出題内容で知識のみでは解けないような
思考力・判断力・表現力が必要とされる問題を出題します。



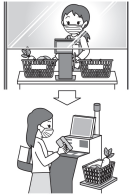
【資料】

見学した大型スーパーマーケットでは、代金のしはらいをするレジカウンターが全部で10か所以上あり、レジカウンターの種類は、

- ・店員さんが商品に付けられた[]を一つ一つ読み取って、お客さんが店員さんに代金をしはらうレジ
- ・店員さんが商品に付けられた[]を一つ一つ読み取って、お客さんが機械に代金をしはらうセミセルフレジ

の2つがありました。

また、このスーパーマーケットでの代金のしはらいは、現金のほかに、電子マネーやクレジットカードが利用できるそうです。



(3) セミセルフレジでは、お客さんが店員さんではなく、機械に代金をしはらいます。お客さん自身が機械を使って代金をしはらうことで、どんな良い点がありますか。1つ書きましょう。

▲小4

答えが一つではない問題で
思考力や表現力を確かめます。

【4】次の文章は、三重県の四日市市に住むみなさんが、「四日市環境ポートビル」に社会科学科に行ったときのレポートです。

【レポート】

「四日市市は、三重県の北部に位置する工業都市です。写真は、四日市港の開港100周年を記念して、1999年に建てられた四日市環境ポートビルの展望室から見た工業地帯です。

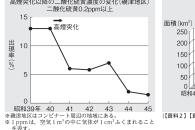
四日市市は、戦後、コンビナートを中心に工業都市として発展しました。この工業地帯は、1950年代後半に造成が始まり、1960年代前半、市街地と工業地帯の境界線がはっきりと見えていました。ところが、1960年代前半になると、周辺の住民のなかにも、騒音や公害などの悩みを抱える人が増えてきました。市は、コンビナートの工業地帯を再編成された地域となりました。この再編成は、四日市市と周辺地域の関係に大きな影響を与えました。同じころ、他の地域でも公害問題、イタイイタイ病などの公害病が相次いで発生しました。



これらの公害問題の発生をきっかけとして、政府は公害対策のための法律を制定しました。四日市コンビナートの工業は、有害ガスを排出する事業を閉鎖しました。また、公害対策を強化し、都市の発展を促すために、公害対策の推進を図りました。こうした取り組みの結果、コンビナート周辺の環境は徐々に改善されていきました。ポートビルの14階の展望室からは、四日市市が公害を克服するまでの歩みと現在の四日市市が示されています。みなさん、ぜひ見学に行ってください。四日市市のこととわかります。

③ 下図表について、四日市コンビナートの工場では、二酸化硫黄（亜硫酸ガス）の量を下げるため、1965年（昭和40年）ごろから環境対策を行いました。次の【資料2】

【資料1】は、高度成長後の二酸化硫黄排出量の減少と四日市市の発展の推移を示したものです。この二つの資料から、高度成長によってどんなことが起こったとわかります。簡単に書きましょう。



▲中1

複数資料の読み取りが必要な問題で
知識や判断力を確かめます。



Q どのように採点されますか？

A 答案には○×だけでなく1問ずつアドバイスが付きます。
記述が足りない部分や理解が間違っている部分には丁寧なアドバイスが付くので、問題の理解や次回へのやる気につながります。



できている問題には
褒めるコメントが付きます。
お子様の得意を
見つけることができます。

小学5年 国語 学ぶ力・学んだ力 調査 解答用紙

1. あうがく 文

2. あうがく 文

3. あうがく 文

4. あうがく 文

5. あうがく 文

6. あうがく 文

7. あうがく 文

8. あうがく 文

9. あうがく 文

10. あうがく 文

11. あうがく 文

12. あうがく 文

13. あうがく 文

14. あうがく 文

15. あうがく 文

16. あうがく 文

17. あうがく 文

18. あうがく 文

19. あうがく 文

20. あうがく 文

21. あうがく 文

22. あうがく 文

23. あうがく 文

24. あうがく 文

25. あうがく 文

26. あうがく 文

27. あうがく 文

28. あうがく 文

29. あうがく 文

30. あうがく 文

31. あうがく 文

32. あうがく 文

33. あうがく 文

34. あうがく 文

35. あうがく 文

36. あうがく 文

37. あうがく 文

38. あうがく 文

39. あうがく 文

40. あうがく 文

41. あうがく 文

42. あうがく 文

43. あうがく 文

44. あうがく 文

45. あうがく 文

46. あうがく 文

47. あうがく 文

48. あうがく 文

49. あうがく 文

50. あうがく 文

51. あうがく 文

52. あうがく 文

53. あうがく 文

54. あうがく 文

55. あうがく 文

56. あうがく 文

57. あうがく 文

58. あうがく 文

59. あうがく 文

60. あうがく 文

61. あうがく 文

62. あうがく 文

63. あうがく 文

64. あうがく 文

65. あうがく 文

66. あうがく 文

67. あうがく 文

68. あうがく 文

69. あうがく 文

70. あうがく 文

71. あうがく 文

72. あうがく 文

73. あうがく 文

74. あうがく 文

75. あうがく 文

76. あうがく 文

77. あうがく 文

78. あうがく 文

79. あうがく 文

80. あうがく 文

81. あうがく 文

82. あうがく 文

83. あうがく 文

84. あうがく 文

85. あうがく 文

86. あうがく 文

87. あうがく 文

88. あうがく 文

89. あうがく 文

90. あうがく 文

91. あうがく 文

92. あうがく 文

93. あうがく 文

94. あうがく 文

95. あうがく 文

96. あうがく 文

97. あうがく 文

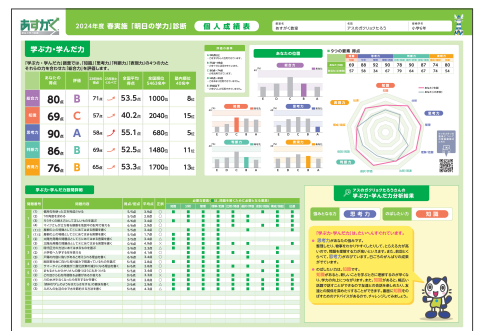
98. あうがく 文

99. あうがく 文

100. あうがく 文

▲解答用紙

丁寧な採点で
お子様の
解答に即した
具体的な
アドバイスを
します。



▲あすぐく結果資料

知識・思考力・判断力・表現力が
どのくらい身に付いているかを
点数で可視化します。



「学ぼうとする力」調査



Q どのような調査ですか？

A アンケート形式で、学習・生活習慣や今注目の非認知能力を見える化します。



(1) ゲームなど好きなことをして思わず楽しいレベルのものにぶつかったとき、あなたはどうしていますか。

1 最後まで自分の力でやってみる 2 できるだけ自分の力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

(2) 好きな授業の問題で思わず楽しい問題につづいたとき、あなたはどうしていますか。

1 最後までじぶんの力でやってみる 2 できるだけじぶんの力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

(3) 苦手な授業の問題で思わず楽しい問題につづいたとき、あなたはどうしていますか。

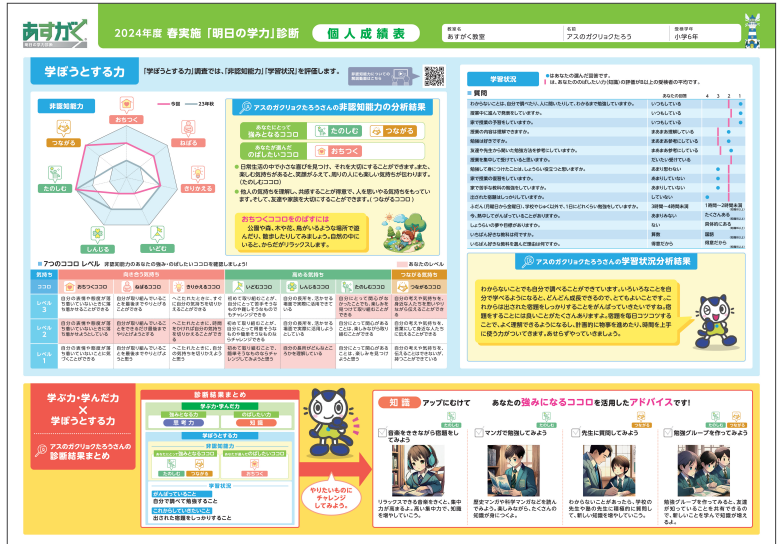
1 最後まで自分の力でやってみる 2 できるだけ自分の力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

▲調査用紙



お子様の物事に取り組む姿勢などを把握することができます。



▲あすがく結果資料



結果資料には、お子様の強みを活かした具体的な学習アドバイスがあります。



学力向上のキは非認知能力にあり

みなさんは子どもの頃に「『○○な心』を持ちましょう」と言われたことはありませんか？ この「○○な心」ですが、最近は「非認知能力」と呼ばれて注目を集めています。簡単に言ってしまうと、点数で測定できる学力のような力が認知能力で、「心」のように点数化できない私たちの内面にある力が非認知能力です。

最近はAI(人工知能)がかなり発達したり、世の中で思いもよらないことが起こっていたりという時代なので、これまで以上にこの非認知能力が必要だよね…と強く求められ始めています。だから、最近よくこの言葉が登場するんです

よね。また、非認知能力が伸びることで認知能力も伸ばしやすくなるということが、様々な研究結果から明らかにされてきました。

そこで「あすがく」です。「あすがく」では、お子様の非認知能力について把握することができます。いまの自分の状態がわかれば、これからどの力を伸ばしていきたいのかもはっきりしてくるのでオススメです。何といたっても非認知能力は自分で伸ばしていこうという意識が大切になります。お子様がいまの自分を知って、伸ばしたいという意識を持てるようにするために「あすがく」をご活用ください。



中山 芳一先生

岡山大学准教授、専門は教育方法学。小中高の校種を超えて、現場の先生方と協働して認知能力と非認知能力の一体的な育成のために注力している。また、子どもたちや保護者の方々に対象に講演も多数行っている。

到達度テスト



学習到達度を測る教科別テスト

出題範囲

春：前学年の復習&4月まで

秋：前学年の復習&当該学年7月まで

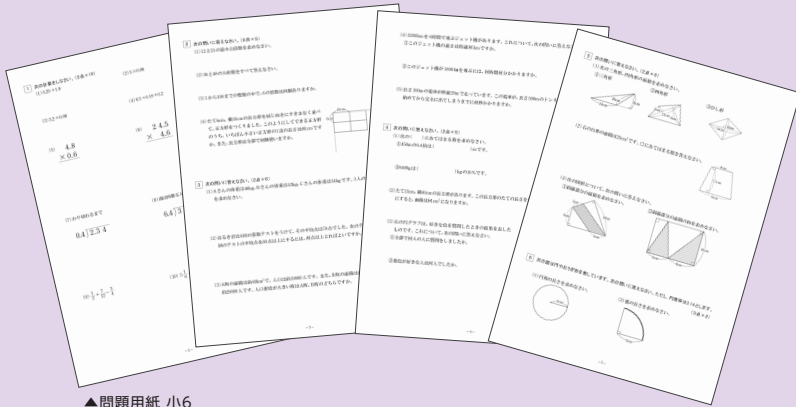
当該学年・教科

小学4年生～小学6年生

教科：国語・算数

中学1年生～中学2年生

教科：数学・英語

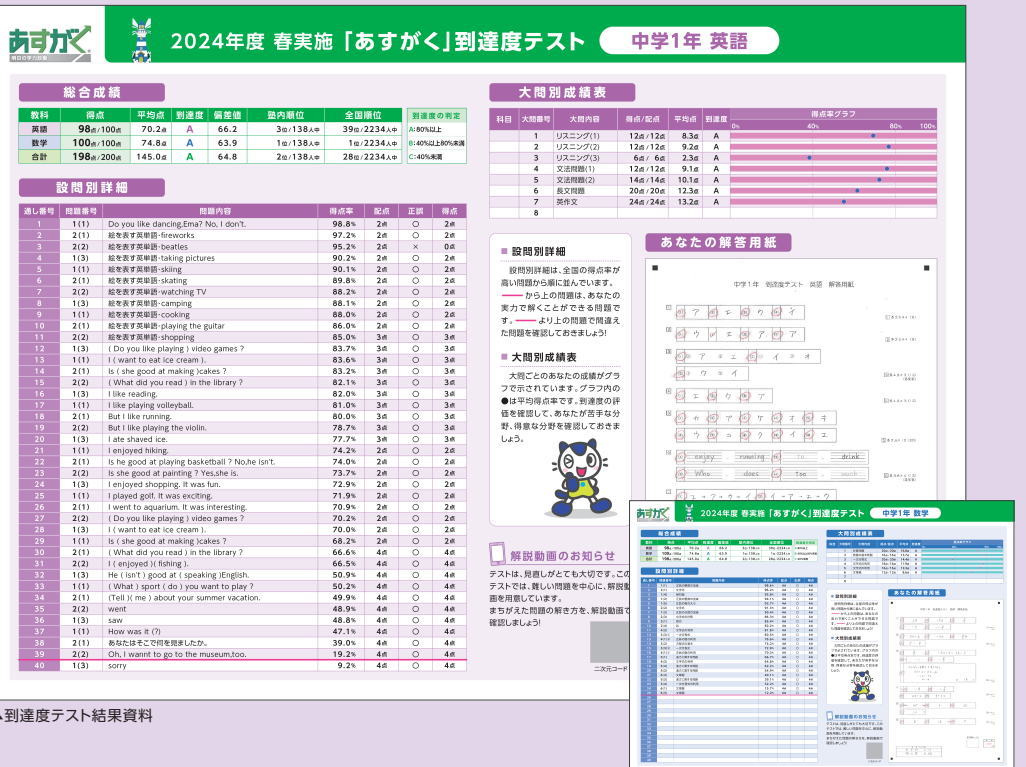


▲問題用紙 小6

到達度テストでは、知識事項に特化して力を測定することで、お子様の現在の力を総合的に判断することができます。



到達度テストの結果資料では、総合成績はもちろん、大問別、設問別の成績を受検者全体の結果をもとにして示します。受検者の今の「知識・技能」の到達度や、得意分野、苦手分野がわかります。



▲到達度テスト結果資料

